



第 1421 回例会報告

平成27年7月16日(木)晴

会長挨拶

会長 御子柴文夫

健全な心と強い心で ロータリー活動を楽しみましょう。

新聞等で「リストラ自殺・不景気自殺・いじめ自殺」等の報道が数多く成される時があります。どうも自殺には流行り病の面がありそうです。即 断ち切る必要があります。

生きることが軽んじられ死を軽く選ぶ社会になっているとも言えます。

リストラ・不景気・いじめ等が無い社会ができれば断ち切れそうですが その様な社会はできたことはありません。

ストレスのある社会で自殺に至る人を減らすためには差し伸べる手が必要です。

この社会で生きることの意義を持たせるための差し伸べる手です。

人と人との信頼関係をつくらうとするつながりが差し伸べる手となります。どのようにしたら信頼関係を築けるかが命題となります。

私たちロータリークラブ会員はほぼ企業人であり 他の人のお力をお借りし結集して生業を立てております。

力をお借りする相手は従業者であつたり同業者や仕入先や得意先と多岐に亘ります。いろんな立場の方との関係となります。

おのずと 弱い者と強い者の関係ができてしま

います。どちらの立場に立つかは定かではありませんが、強い者となったときに弱い者に優しい意識をもって接することが信頼関係の基となります。

人の気持ちを理解しようと努め お互いに助け合おうと考え 支え合おうとする心を持つことが自殺の引き金となる「深い孤独感」に陥る人を救える社会ができる条件です。

人を救うには 自身の健康と健全な心と強い心が必要です。

健全な心と強い心を持ち続けるためにも ロータリー活動を楽しみ語り合ひましょう。

◇幹事報告◇

【理事会報告】

本日理事会が行われ次の通り決定しました。

1) 例会予定

月日	曜日	回数	例会内容	担当
8月6日	木	1423	家族懇親夜間納涼例会	クラブ奉仕
13日	木		休会	
20日	木	1424	第30期決算報告 会員セミナー・望月ガバナー講演録音研修	会長・幹事 職業奉仕
27日	木	1425	会員卓話 宮坂陽子会員	クラブ会報
9月3日	木	1426	ガバナー補佐事前訪問	会長・幹事

出席報告

会員数	40名
出席対象	38名
出席者数	32名
出席率	84.2%
前回修正	100.0%

■ニコニコBOX

3名	6,000円
累計	45,000円
目標額	60万円
達成率	7.5%

■今週のことば

はからずも今日7月16日は私の誕生日です。
“往く道は精進にして、忍びて終わり、悔いなし” 高倉健が信条として生きてきた言葉です。私も目標としていきたいと思ひます

大澤邦彦



9月3日のガバナー補佐事前訪問例会については8月に詳細を連絡します。例会終了後クラブ協議会が行われ理事は全員義務出席となります。
2) 25～26日ロボバトルセミナーが行われます。参加をお願いします。(青少年奉仕委員会)
3) 2600地区RLIは成山会員が代表で参加す。
4) 8月9日、諏訪湖クリーン祭りが開催されます。ご参加ください。また10月1日は外部例会となり他会場を予定しています(社会奉仕委員会)

【報告事項】

- 1) Onset 社製「溶存酸素 Do ロガー付着防止物アタッチメント付き」10 台寄贈品の長野県受領によりアズサイエンス(株)に1,615,680 円(消費税込)支払いなお県からの感謝状贈呈は8月下旬、知事室にて行われる予定
- 2) 御柱祭山出しに4月9日大津中央ロータリークラブ20名来訪の見込み。(大津中央RC 金子様連絡有り)幹事中心に対応
- 3) 諏訪湖ロータリークラブ法被の在庫なし。製作必要。業者・デザイン・個数等を検討し9月中手配をめどに発注する
- 4) 外部送付の会報(ウィークリー)を岡谷RCになりメール配信に変更します。

【連絡事項】

2016ー2017諏訪グループガバナー補佐を当クラブから選出する順番となりました。当会の内規ガバナー補佐選出に関する申し合わせにより次の通り選出委員会を設置します。

○選出委員会委員

委員長	御子柴文夫会長
委員長代理	河西達雄会長エレクト
委員	西澤賢二幹事
委員	太田淳也副幹事
委員	海老原十三 30 期幹事
委員	原昭一 29 期幹事
委員	高山巖 27 期幹事

○被選任資格者は会長経験者となります。



本日の3分間スピーチ

本日の3分間スピーチは宮坂陽子会員でした



第 1421 回例会

「元気な地域づくりの支援と次世代への支援」

担当 青少年奉仕委員会

講師 イングスシナノ社長 小林秀年

最初に会社の話の話を少しさせていただきたいと思っています。弊社の名前をご存じの方は多いと思いますが、何をしているのかがお分かりになっている方は少ないと思います。昭和21年蚕の卵で創業しましたが当社の歴史は、事業転換の歴史です。蚕の卵から組立、そして今は実装事業に転換をしてきています。20年サイクルで業種転換をしてきました。そして今は、実装と組立主体の事業加えてソフトバンクの通信機器情報機器エプソンの情報機器ムラテックの情報機器ネットワークサービスを事業としています。スマホ、タブレット、車載、他の液晶ディスプレイの実装試作(JDI、パナ他)をやっています。今後出てくる全世界のスマホのディスプレイ部分の試作を中小液晶パネルの日本最大手の協力会社としてお手伝いをしています。またベアチップの実装試作、量産も行い、大手の上場企業の開発、設計部門や大学、公的な研究機関約300社程度から実装試作業務の依頼を受け、産業機器、情報機器、車載関係のセンサー、メムス他の基板実装試作を行っています。特に薄く、軽く、小さいものに内蔵される基板の実装に特徴があり、少量量産につなげる作戦で業務を行っています。

もう一つ誇りに思っている点は、サッカー松本山雅のオフィシャルスポンサーとして金銭面でのサポートを少ししていることです。アルウィングラウンドのホームかアウェイのゴールの後ろに看板が出ています。今から8年前の地域リーグからスポンサーをしており、最も古いスポンサーの1社です。



これは、取引先の依頼と高校時代にサッカーを少しやっており、野球共々サッカーが好きなことから高じたことです。金額は高いが知名度向上と社員のモチベーションアップにつながっているとじふしていますが、売上増には関係ありません。地域は違うが社会貢献活動の1つとしても考えています。



J1の壁は厚くなかなか成績に結びついていませんが今が踏ん張りどころ、今週末も松本アルウィンで鹿島アントラーズ戦があります。何とか勝つか引き分けに持って行って欲しいと思います。

さて演題について「元気な地域づくりの支援と次世代への支援」という演題を頂きました

この演題を頂いたのは、御子柴会長と一緒にやってきている「下諏訪ものづくり支援センター」の活動について話をしてもらいたいと理解しております。

支援センターは今年で4年を迎えました。下諏訪町のものづくりの運命共同体組織を目指したものです。株式会社下諏訪という架空の会社のもと、町内ものづくり企業200社が集まり、お互いの持つ経営資源を最大限に有効に使って、1社でできない仕事をみんなの協力のもと行い、互いの生き残り目指そうという組織です。支援センターは、株式会社下諏訪の本社として、やる気のある企業、一緒に生き残りをかけようと前向きに考えている企業を重点的に支援していこうというものです。従ってやる気のない企業、生き残らなくても良いと考える企業は支援しません。センターからの受注情報や各種情報は平等にすべての企業に発信します。メール、ファックスを使い。ただその情報を活用するかどうかは、その企業の判断にお任せしています。現在約60社がセンターに常に関わりを持ち、事業に参加してくれています。

また組織の特徴としては、町と会議所の全面的

な支援を頂き、町と会議所から工業に関係する人、物、金、情報を支援センターに集約してもらっています。その運用の判断はすべて支援センターに任せてもらっており、従来の縦割りによる工業施策の効率の悪さを、すべて支援センターで行うことにより解消をしています。このような組織は、町と会議所の理解があつてこそのものであり、全国的にも珍しい組織です。

センターでは、企業連携を最大の目的に事業を展開しています。この経営資源を最大限に生かせるよう企業情報を集め、外からの受注情報に対してタイムリーに対応できるようにしています。1社ではできないことに対して、同様な設備や技術を持つ企業を繋ぎ、せつかくの仕事が町外に流出しない様にしていきます。町内でできない仕事については、諏訪圏での受注をめざし、他の市町村との連携を図っています。年間5000万から6000万円の受注を実績として挙げています。

また製品開発については、親となるコア企業を決め、その親を中心にQCDや経理面を展開し、一般に共同開発はうまくいかないとの通説を上下関係を付けることにより、解決を図っています。今までの開発事例として、赤砂先の太陽光防犯灯、シャーリング装置の開発、温泉を利用した温熱ヒーター、等多くの実績が上がっています。

ただやはり4年間の中では多くの課題も出ています。まだまだ当初の町内企業200社が一体なる形での株式会社下諏訪はできていません。一番の問題は、お互いの垣根がまだまだ高いということ、後継者がいず規模も小さいがため、現状で満足をしてしまったり、あきらめてしまい支援センターを活用して自分の会社をなんとかしようという企業が少ないことがあげられます。

町内企業のほぼ90%は4人以下の企業であり、ほとんどが経営者が高齢で後継者がいないという企業がかなりを占めます。したがってそういう企業にアプローチをしても反応がないのがほとんどです。一方後継者がいる企業、また年配であってもやる気のある企業もあります。

特に若い後継者がいる企業は、積極的です。これから20年、30年と自分の企業を経営していかなければならない中で、「現在のような企業環境で良いのか」「これから自分は何をしていけば良いのか」「このままでは将来がとても不安だ」と悩んで困っている人が多く、そんな企業はセンターを向いてくれています。まさに我々支援センターが望むのも、これからの企業、下諏訪のものづくりを支

えてもらっていく企業や経営者の悩みの解決をサポートしていくことだと思っています。

私は多くの人に相談をし、サポートをしてもらい会社方向を決めてきました。まだまだ脆弱でふらふらしていますが、何とか事業をすることができるようになってきています。その経験から問題は一人で解決をするよりも多くの同じ境遇の人間が、知恵を出し相談をし協力して解決をして行くのが良いと思います。そんな場を支援センターは提供し、サポートしていくことだと思っています。

いま支援センターでは、積極的に若い方が興味を持つ事業をやっているといろいろと企画をしています。来週の金曜日には、今話題のドローンを題材に、ドローンの試験飛行やドローンを使ったビジネスを展開している会社の社長の講演会やドローンの試験飛行を企画しています。また3Dプリンタとスキャナを支援センターに設置をし、自分の作りたいものを簡単に試作できるようにお手伝いをしています。

また将来のものづくりに携わってもらおうエンジニアや後継者を作るため、そして将来の諏訪のものづくりを支えてもらうために、15年前からロボットコンテストを開催しています。大変時間のかかる事業ではありますが、大事なことだと思っています。

当初は下諏訪だけのイベントでしたが、5年ほど前から岡谷市との共催ということで、実施をしています。毎年小中学生50人程が参加をし、2日間のロボット製作、そしてバトル大会を行っています。そしてその勝者は、毎年芝浦工業大学が行う全国大会に出場し、毎回部門ごとの優勝者を多数排出するほどレベルの高いロボットができており、諏訪地域の小中学生のレベルは大変高いものがあります。

今年も大変期待できる場所ですが、課題として15年間同様なロボット大会を実施しているため、マンネリかしてきており、ここ数年間出場者は頭打ちもしくは減少傾向にあります。何とか今後再度小中学生の関心を向けさせるような大会にしていることが課題になっています。

今年は、7月25日と26日に岡谷のテクノプラザでロボット作成を行います。そして8月22日に同じく岡谷テクノプラザでロボバトル大会を実施します。諏訪湖ロータリークラブの皆様が今年ボランティア参加をしてくださり、ロボット作成のお手伝いや大会のお手伝いをして頂けると聞いております。ありがとうございます。

毎年八十二銀行や企業の方々ボランティア

参加をしてくださり、大会を支えてもらっています。皆さんのお手伝いがないと大会の運営ができません。お休みのところ申し訳ございませんが、なにとぞご協力の程よろしく申し上げます。

下諏訪ものづくり支援センターは、今年4年目を迎えています。工業の町下諏訪がこれ以上衰退しないように、町内企業が何とか活性化し、生き残っていけるように、今考えられる一番の組織、仕組み、マッチングで事業を進めています。なかなか思うようにいかず、皆さんからおしかりを受けているところもありますが、成果も出ており、確実に前に進んでいます。支援センターは皆さんの困っていること、やりたいこと、望んでいることを最大限バックアップする組織です。是非支援センターを「自分の会社のために利用してやる」という気持ちで、ご利用ご相談ください。

町の工業の生き残りと活性化がなければ、下諏訪で生まれた子どもたちが町に戻ってきません。当たり前のことですが働く場所がないからです。将来の下諏訪町を支える子供たちのために、工業の活性化は最も重要な地域貢献であり、次世代への最大の支援だと思っています。

下諏訪町は、消滅可能性が諏訪地区で最も高い町になっています。最も高齢化が進んだ町になっています。町の産業の柱である工業の生き残りは、町の生き残りにもつながると確信しています。是非一度まだ支援センターにお越しでない方は、お顔出しください。

支援センターは工業だけのものではなく、農商工連携の事業をものづくりを通じて形にするための組織です。何かお困りのことや形にしたいことがあれば、是非お気軽にご相談ください。

纏まりの無い話で申し訳ありません。もし何かご質問があればお気軽にお声をかけてください。

本日はありがとうございました。

今後とも何卒よろしく申し上げます。

紙面の都合で一部文章を変更させていただきました・